令和３年度

（2021）

大　学　院
学 内 推 薦 入 学 選 考
募　集　要　項

〔 修士課程・博士前期課程 〕

近畿大学

目　　次

大学院研究科のアドミッションポリシー（入学者受け入れの方針）　1

出願方法……　4

出願書類の提出から入学手続きまでの流れ……　5

学内推薦入学選考日程表……　6

募集する研究科・専攻および募集人員……　7

学内推薦入学選考

１．出願資格……　8

２．出願手続……　8

３．募集する研究科および試験日・試験室……　11

４．選考方法……　11

５．合格発表および入学手続……　13

６．学費等一覧表……　14

７．奨学金……　14

総合理工学研究科 東大阪モノづくり専攻募集について ……　16

書類送付先（問い合わせ先一覧）……　19

大学院研究科のアドミッションポリシー（入学者受け入れの方針）

本学は、未来志向の「実学教育」と「人格の陶冶」を建学の精神とし、「人に愛される人、信頼される人、尊敬される人の育成」を教育理念として掲げてきました。この「建学の精神」と「教育理念」は、知識基盤社会へ転換しようとする21世紀の日本において、いっそう必要とされる理念であると自負します。本学が、総合大学として各学部の特色を生かしながら、共に手を携えて目指そうとしているのは、「実学教育」と「人格の陶冶」の融合です。真の「実学」とは、必ずしも直接的な有用性を志向するだけではなく、その事柄の意味を学び取ることを含みます。現実に立脚しつつも、歴史的展望を持ち、地に足をつけて、しなやかな批判精神やチャレンジ精神を発揮できる、創造性豊かな人格の陶冶を志向するものです。「自主独往の気概に満ち」、生涯にわたって自己の向上に励み、社会を支える高い志を持つことが「人に愛され、信頼され、尊敬される」ことにつながります。このような学生を社会に送り出すことが、これからの時代に、本学が目指す社会的使命であります。近畿大学大学院のアドミッションポリシー（入学者受け入れの方針）は、上述の教育方針に基づいており、本学の「建学の精神」と「教育理念」に共感する入学者を国内外から広く受け入れます。

法学研究科 | 法律学専攻 ≫ 博士前期課程／博士後期課程

法学研究科の教育目的は、近畿大学の建学の精神である実学教育と人格の陶冶を踏まえて、法学及び政治学の分野において、その根底に横たわる重要問題や最先端の内容を教授・研究し、学生に修士（法学）や博士（法学）にふさわしい幅広い基盤的な専門知識・考え方を修得させるとともに、専攻する各研究分野における応用力を身につけさせ、国際社会、国家または地域社会の発展に向けて、真に指導的な役割を果たし得る多種多様な専門家を養成することにあります。したがって、具体的には以下のような人の入学を希望します。

博士前期課程
- 現代社会における諸問題を解決するため、法学・政治学の観点からさらに研究を深めようとする人。
- 法学・政治学に関連する資格を取得し、それを通じて有意義な社会活動に取り組もうとする人。
- 法学・政治学についてさらに研究を深め、社会人としての活動にその研究において培った能力を生かそうとする人。

本研究科の入学選考では 上記の人材を選抜するために、学内推薦入学選考（７月）、学内入学選考（９月、２月）、一般入学選考（９月、２月）および社会人入学選考（９月、２月）を実施し、入学者 各自の適性 および経験 に応じた 入学選考 を選択 できるようにし、選考にあたっては筆記試験・面接等を行ない 総合的 に 判断しています。

博士後期課程
- 法学・政治学の各専攻分野において自立した研究者として独創的な研究を行おうと意欲する人。
- 国内・国外の多様な方面で、法学・政治学に関する高度な専門性が求められる分野で活躍しようと意欲する人。
- 法学・政治学の専門性を踏まえて、高度に複雑な現代社会における問題を発見し、その解決案を提示して、その成果を社会人としての活動に生かそうとする人。

本研究科の入学選考では上記の人材を選抜するために、一般入学選考（２月）および社会人入学選考（２月）を実施し、入学者 各自の専門的学識・修士論文等 に加えて適性および経験に応じた入学選考を選択できるようにし、選考にあたっては筆記試験・面接等を行なって総合的に判断をしています。

商学研究科 | 商学専攻 ≫ 博士前期課程／博士後期課程

商学研究科は、商学、経営学、会計学、ITビジネス、キャリア・マネジメント学、スポーツマネジメントの６つの分野のうち、いずれかの分野に軸足を置いて高度な専門知識を修得し、実務界・学界等で活躍貢献できる人材を育成することを目的としています。以下のように、本研究科の前期課程では、それらの６つの分野に関心を持ち、高度な専門知識の修得に意欲を持つ人を積極的に受け入れています。また、本研究科の後期課程では、専攻しようとする分野について、将来、研究者になることを目指し、より高度な専門知識と豊かな学識の修得に意欲を持つ人を受け入れています。

博士前期課程
- 本研究科の６つの分野のうち、専攻しようとする分野に強い興味・関心と基礎知識を持つ人。
- 高度な専門知識の修得に意欲を持つ人。
- 高度な専門知識を有するスペシャリストとして実務界で活躍することを希望する人。

博士後期課程
- 専攻しようとする分野に強い興味・関心と高度な専門知識を持つ人。
- 高度な研究能力の修得に意欲を持つ人。
- 外国語に関する読解力等の十分な語学力を有する人。

入学選考においては、志願者の様々な能力について、学力試験（専攻する分野の専門知識、外国文献の読解力等）、小論文、面接などにより総合的に評価します。

経済学研究科 | 経済学専攻 ≫ 博士前期課程／博士後期課程

経済学研究科の教育目的は、「建学の精神」である「実学教育」を重視しつつも、経済学の各分野における高度な専門知識の修得と研究遂行能力を育成することで、現実の経済・社会が直面する様々な問題に対して積極的に関与できる人材を養成することにあります。また、実社会において活躍している社会人に対しては、経済学の高度な知識の修得を通して、より幅広い見識を有する人材を育成することにあります。したがいまして、以下のような人の入学を希望し受け入れることにします。

博士前期課程
- 経済学の知識を活用して、現実の経済・社会が直面する諸問題を具体的に解決したいという強い意欲を持つ人。おもに「学内入学選考」と「一般入学選考」で選抜され、入学試験問題は、経済学の基礎的分野と専門的分野の双方から出題されます。外国語と面接試問も合わせて行います。
- 高度な専門能力の修得に意欲を持つ人。おもに「学内推薦入学選考」によるもので、本学部の成績と推薦書および面接試問によって選抜を行います。
- 社会人としての自らの経験を踏まえて、経済学を学びより幅広い見識を持ちたいという意欲を持つ人。おもに「社会人入学選考」によるもので、社会人として実績のある受験生を対象にしています。志望する研究題目と研究計画書を出願時に提出し、これに関する論述試験と面接試問を行います。「夜間主コース」も設けて働きながら大学院を修了できるように配慮しています。

博士後期課程
- 経済学の各分野において、自立した研究者として独創的な研究を行う意欲を持つ人。
- 高度な専門知識を要求される職業人を目指す人。専門科目と外国語の筆記試験と面接試問を行います。

総合理工学研究科 | 理学専攻／物質系工学専攻／メカニックス系工学専攻／エレクトロニクス系工学専攻／環境系工学専攻／東大阪モノづくり専攻 ≫ 博士前期課程／博士後期課程
建築デザイン専攻 ≫ 修士課程

総合理工学研究科は、近畿大学の建学の理念である「実学教育」に基づき、理学、工学の先端的基礎研究から産業、生命、環境、建築分野、モノづくりへの応用研究まで幅広い研究活動を行っています。これらの分野における優れた研究成果に基づく先進的教育により科学・技術の発展を支え、社会に貢献できる科学者、技術者、研究者、及び未来の人材を育てる高等教育者を育成することを目指しています。本研究科が受け入れを望むのは以下のような学生です。

博士前期課程・修士課程
- 博士前期課程・修士課程では学士としての基礎学力と研究への意欲を有する人。
- 自ら問題を発見し、解決しようとする意欲のある人。
- 研究で得られた知見を人類社会の未来に役立てたいと願う人。
- 研究者倫理、技術者倫理を順守できる人。

博士後期課程
- 博士後期課程では修士としての基礎学力及び研究力を有する人。
- 知的好奇心を強く持ち、これまで培った知識、研究力を駆使して自ら計画を立案し、遂行する能力を有する人。
- さまざまな事象を根源的に理解することにより、これらの分野において新たな知見を創出したいと願う人。
- 研究者倫理、技術者倫理を順守できる人。

本研究科の入学選考では上記の人材を多元的な評価尺度で選抜するために、複数の入学試験を適切な時期に行うとともに、受験生が各自の適性に応じて適切な入学選考を選択できる用意も充分に行っています。具体的には、学内推薦入学選考（7月）、学内入学選考（9月）、一般入学選考（9月、2月）、社会人入学選考（9月、2月）、留学生入学試験（10月、2月）などを実施しています。

薬学研究科 | 薬学専攻 ≫ 博士課程
薬科学専攻 ≫ 博士前期課程／博士後期課程

薬学研究科では、薬学に関する独創的な研究を行い、卓越した洞察力と問題解決能力によって将来多様な薬学領域において指導的立場で活躍できる人材を育成し、社会に輩出することにより人類の福祉と健康に貢献することを理念としています。そのため、創薬科学、生命薬学及び医療薬学の分野で、多岐に亘る高度な専門的能力を有する研究者又は専門薬剤師を育成するために、次のような入学者を受け入れます。

- 高い倫理観を持ち、人々の健康と福祉に貢献する意欲のある人。
- 薬学及び生命科学に関する確かな基礎学力を有し、主体的に学ぶ態度を身につけ、自ら課題を発見し探求する意欲のある人。
- 薬学及び生命科学における幅広い知識と深い専門性を有し、論理的かつ柔軟な思考力と、豊かな創造性を備えた人。
- 生涯に亘って研究意欲と向上心を持ち続け、研鑽を積む意欲のある人。
- 高度な研究能力を取得して、将来グローバルに活躍する意欲のある人。

入学選考においては、志願者の様々な能力や倫理観について、学力試験、小論文、面接、プレゼンテーションなどにより総合的に評価します。

総合文化研究科 | 日本文学専攻／英語英米文学専攻／文化・社会学専攻／心理学専攻 ≫ 修士課程

総合文化研究科では、絶えず変動を続ける現代社会において、自ら新しい知的価値を創出することのできる人材を育成するため、以下のような意欲や能力を持つ人を国内外から広く受け入れます。

- 言語、文学、文化、歴史、社会、心理などの専門分野に興味を持ち、その研究を通して様々な人間の営みを根源的に考察し、多角的に理解しようとする人。
- 専門分野に関する知識や技能の修得に加えて、諸科学を横断する柔軟で幅広い教養と豊かな創造力を身につける意志を強く持ち、そのために必要な基礎学力を有する人。
- 分化された職能にとどまらず、総合的な思考力、判断力をもってクリエイティヴな文化発信を行い、国際社会や地域社会で指導的役割を果たそうとする意欲を持つ人。

以上のようなアドミッションポリシーにしたがって、入学試験は以下の方法により行います。

1. 一般入学選考および学内入学選考では、各専攻・コースにおける研究に必要な専門知識や思考能力を考査する論述試験、国際的な視野に立った学習・発信のための基礎的な語学力を試す外国語試験、研究に対する意欲や適性などを判定する面接試問により、入学者を選抜します。ただし、学内入学選考では指導教員等の推薦と学部における成績の評価をもって外国語試験に代えるものとします。
2. 学内推薦入学では、指導教員等の推薦により各専門分野における知識や能力、また外国語を含めた幅広い基礎学力が認められることを前提に、研究に対する意欲や適性、問題意識や探究心などを面接試問により判定します。
3. 社会人については、実社会における経験や業績を加味した上で、論述試験と面接試問によって専門知識や研究能力を判定する「社会人入学選考」を実施します。
4. 留学生については、学習や研究に必要な日本語能力を前提とした上で、専門知識や研究能力、意欲や適性を判定する「外国人留学生入学試験」を実施します。

農学研究科 | 農業生産科学専攻／水産学専攻／応用生命化学専攻／環境管理学専攻／バイオサイエンス専攻 ≫ 博士前期課程／博士後期課程

農学研究科では、本学の建学精神である実学教育と人間性の陶冶をふまえ、農学に関わる自然科学から社会科学までの幅広い知識と技術を修得し、研究科で育まれた高度な能力を実社会が抱える様々な問題の解決に実践、応用できる人材の育成を目指しています。具体的には、国内外から以下の入学者を広く受け入れます。

- 農業、生命、環境、食料、健康など、農学研究科が展開する教育･研究分野を理解し、修得するのに必要な基礎学力を有する人。
- 農学研究を行う上で不可欠となる英語科学論文の読解力と理解力を有する人。
- 農学の社会的使命を理解し、社会に貢献するための幅広い専門知識、応用力、実践力の修得を目指す人。
- 本研究科で得られた教育･研究成果を国際的に発信するため、コミュニケーション能力を高めることに強い意欲を有する人。

医学研究科 | 医学系専攻 ≫ 博士課程

医学研究科は、確かな学識に裏付けされた研究活動を自立して行うだけでなく、自らの医療実践の中に課題を求め、その解決によって医療をさらに発展させる高度医療人の育成を目的としています。したがって、以下のような学生を求めます。

- 医学医療分野の基本的な学識を有する人。
- 新鮮で独創的な着想を持つ人。
- 自ら課題を設定し、積極的に研究に取り組む意欲のある人。
- 最先端の知識と技術を常に探求する人。
- 自らの医療実践の中に課題を求め、それを自ら解決したいと考える人。
- 研究によって、高度医療だけでなく、日常的な医療をも発展させたいと考える人。
- 国際的な視野に立つ卓越した研究者を目指す人。

生物理工学研究科 | 生物工学専攻／生体システム工学専攻 ≫ 博士前期課程／博士後期課程

生物理工学研究科の教育目標は、広い視野に立って精深な学識を授け、生命科学と理工学の学際分野における高い研究能力と専門的な職業を担うための卓越した能力を養うことにあります。特に、次世代の産業技術を創出し、人類の持続的な発展と豊かな社会の形成に貢献する、国際的視野と豊かな創造性を備えた人材の育成を目指しています。
本研究科では、以下にあげるような人物像を備えた人を国内外から広く受け入れるために、学内推薦入学選考、学内入学選考、一般入学選考、社会人入学選考、外国人留学生入学試験を実施します。各選考・入学試験では、外国語・専門科目の成績（学力試験成績、学部成績、博士前期課程成績の一部または複数の成績）に加えて面接試問を課すことによって、学士課程（博士前期課程志願者）あるいは修士課程（博士後期課程志願者）における基礎学力、語学力及び国際的な視野と高い倫理観を持つ高度専門技術者・研究者として社会に貢献する意欲等を測り、総合的な評価によって選抜を行います。なお、外国人留学生入学試験では、日本学生支援機構実施の「日本留学試験（日本語）の成績」の結果も加味します。
本研究科が大学院の各課程において受け入れを望むのは以下のような人です。

- 学士課程（博士前期課程志願者）または修士課程（博士後期課程志願者）に相当する生命科学と理工学に関する基礎能力を修得した人。
- 専門分野ならびに分野横断的な幅広い知識を修得するための基礎的な語学力と高いコミュニケーション力を有する人。
- 専門分野の新しい知識・技術を積極的に吸収し、論理的な思考に基づき独創的な研究課題を探り、それを解決するための研究意欲がある人。
- 学問の探求を通して、高い倫理観と豊かな人間性を備える意志がある人。
- 国際的な視野に立ち、豊かな学識をもつ研究者・技術者として社会貢献を目指す人。
- 研究を通じて得られた成果を社会に還元し、社会貢献に対する意欲が高い人。

システム工学研究科 | システム工学専攻 ≫ 博士前期課程／博士後期課程

システム工学研究科では、人間と自然が共存できる持続可能な社会を構築することを目的として、次のような能力や学識を持つ、技術者や研究者など高度専門職業人の育成を最終目標としています。
1. 広い視野に立って総合的に思考する力（総合力）。
2. 技術者・研究者として必要な高い人格と倫理観（人間性）。
3. 専門領域における深い知識（高度専門性）。
4. ますます複雑化する技術課題に多様な解決策を提言する力（課題解決力）。
5. 高い専門知識を駆使して国内外で活躍する力（グローバル活動力）。
このために次のような入学者を受け入れます。

● 幅広い教養と実学としての工学分野の能力を発展・深化させたいと望む意欲のある人。
● 人間と自然が共存できる社会の構築に寄与することを熱望して、高度の技術者・研究者を目指す人。
● 複雑化する工学的課題に果敢にチャレンジし、探求能力を高めて、グローバルにしかもリーダーとして活躍したい人。

（入学者選抜の基本方針）
システム工学研究科では上記に示す方針に基づき、多様な入試制度を設けています。

博士前期課程
● 学内推薦入学選考では、学士課程で専攻分野の基礎知識や技能を一定以上の水準で修得し、高度な研究能力と社会の要請に対応できる応用力とを修得する意欲に溢れた人を選抜します。本学独自の面接試験を実施します。
● 一般入学選考では、学士課程における専門知識を十分身につけ、高度な研究能力と社会の要請に対応できる応用力とを修得する意欲に溢れた人を選抜します。本学独自の学力試験及び面接試験を実施します。
● 社会人入学選考では、在職経験によって培った知識及び技術をさらに深化させ、高度な研究能力と社会の要請に対応できる総合的な応用力とを修得する意欲に溢れた人を選抜します。本学独自の面接試験を実施します。
● 外国人留学生入試では、学士課程修了者と同等な専門知識を有し、当研究科で必要な最低限のコミュニケーション能力をもち、高度な研究能力と社会の要請に対応できる応用力とを修得する意欲に溢れた人を選抜します。日本留学試験の活用と外国語、専門科目の記述試験、面接及び書類審査を実施します。

博士後期課程
● 一般入学選考では、博士前期課程における専門知識と研究能力を十分身につけ、先端科学技術を主体的に修得する意欲と、新しい研究分野を開拓する意欲、高度な専門的業務に必要な学修に取り組む意欲に溢れた人を選抜します。本学独自の学力試験及び面接試験を実施します。
● 社会人入学選考では、在職経験を有する者で、博士前期課程における最低限の専門知識と研究能力を十分身につけており、先端科学技術を主体的に修得する意欲と、新しい研究分野を開拓する意欲、高度な専門的業務に必要な学修に取り組む意欲に溢れた人を選抜します。本学独自の面接試験を実施します。
● 外国人留学生入試では、博士前期課程修了者と同等な専門知識と研究能力を有し、当研究科で必要な最低限のコミュニケーション能力をもち、先端科学技術を主体的に修得する意欲と、新しい研究分野を開拓する意欲、高度な専門的業務に必要な学修に取り組む意欲に溢れた人を選抜します。日本留学試験の活用と外国語の記述試験、面接及び書類審査を実施します。

産業理工学研究科 | 産業理工学専攻 ≫ 博士前期課程／博士後期課程

博士前期課程では、学部における一般教養並びに専門基礎知識の上に、専門知識や技術を幅広く修得して基本的な研究能力と問題解決能力を養うとともに、関連する分野の基礎的素養を修得して、循環型知識基盤社会を多様に支えて変化に柔軟に対応できる技術者を育成することを教育理念としています。このため、次のような入学者を受け入れます。

博士前期課程
● 研究科の教育理念に共感し、これを遂行するための基礎学力とコミュニケーション能力を有する人。
● 専門及び関連分野の知識や技術を修得し、専門家として自立する意欲のある人。
● 自ら学ぶ意欲をもち、多角的な視点から新たな知見や技術を創出する情熱のある人。

博士後期課程は、博士前期課程で修得した専門知識や問題解決能力をもとに、主体的に研究活動を展開する中、高度な専門知識と豊かな学識に裏付けされた新たな知見や技術を創出して、循環型知識基盤社会の発展に貢献できる研究者や技術者を育成することを教育理念としています。このため、次のような入学者を受け入れます。

博士後期課程
● 研究科の教育理念に共感し、これを遂行するための専門性と研究能力を有する人。
● 専門及び関連分野の知識や技術を幅広く深化して、専門領域を極める意欲のある人。
● 自ら行動し、失敗を恐れずチャレンジして、既成概念にとらわれることなく多角的な視点から新しい価値を創り出す意欲のある人。

大学院研究科のアドミッションポリシー（入学者受け入れの方針）は変更される場合があります。最新はホームページ（https://www.kindai.ac.jp/graduate/department/）をご確認ください。

出願方法

※一部変更になる可能性もあります。その場合は、ホームページ上にアップいたします。

1．事前準備
必要書類は、発行に時間がかかる場合がありますので、できるだけ出願前に準備をしてください。

↓

2．インターネット出願ページにアクセス
直接　https://www.webshutsugan.com/kindai-graduate/　にアクセスしてください。
最初に、**『インターネット出願トップ画面』の“インターネット出願の流れ”**を必ずよく読んでください。

↓

3．出願
『インターネット出願トップ画面』の「試験日程一覧 ＜出願情報の登録＞」から出願する試験制度の下にある「出願登録する」ボタンをクリックし、その後は、画面の指示に従って、
①志望情報入力　→　②個人情報入力の順番に入力してください。
登録完了後、「出願確認票」を印刷し、内容をよく確認した上で、間違いがなければ所定の位置に写真を貼ってください。

※登録完了後と入金完了後に**完了**メールを送信します。携帯メールの場合は、**ドメイン（@webshutsugan.com）**の受信を許可してください。
※確認メールが迷惑メールフォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

↓

4．入学検定料の支払い
クレジットカード、コンビニ、金融機関ＡＴＭ（Pay-easy）、ネットバンキングのいずれかの方法でお支払いいただけます。
『出願登録完了画面』に記載されている各支払い方法に従ってお支払いください。
詳しい手続きについては、『インターネット出願トップ画面』の“入学検定料の支払方法について”をご確認ください。
※一旦入金された入学検定料は、理由の如何に関わらず、返金できません。
※入学検定料の他に手数料が必要です。

↓

5．出願書類の郵送・提出
募集要項に記載されている必要書類を確認して封筒に入れ、出願期間内に郵便局の窓口から簡易書留・速達で郵送してください。（出願締切日必着）
※窓口出願される場合は、出願期間内に出願先事務部（P.19 参照）に提出ください。各学部事務部の窓口受付時間・休日が異なっていますので、事前に確認してからご提出ください。
※登録完了画面にて書類送付先が印字された宛名ラベルの出力が可能です。

注意：
- 登録完了後、検定料を支払い、出願書類を郵送することで出願が完了します。
- インターネット出願は 24 時間可能ですが、検定料の支払いは出願締切日まで（営業時間はＡＴＭやコンビニなどの施設によって異なります）、出願書類は出願締切日必着です。
  できるだけ余裕をもって出願してください。

出願書類の提出から入学手続きまでの流れ

1. 出願書類の提出

出願手続期間については、P.6 の「令和 3 年度学内推薦入学選考日程表」でご確認ください。
インターネット出願についてはパソコンからのみ利用可能です。

（1）確認票、宛名ラベル印刷後出願書類の提出

「確認票」、「宛名ラベル」を印刷します。確認票に写真を貼付し、志望研究科の宛名ラベルを角 2 封筒にはります。
写真は合格された場合、学生証として使用します。
出願書類については P.10 をご確認ください。
［持参の場合］
出願期間中に出願書類送付先の各学部事務部大学院入試係へ提出してください。
事前に窓口受付時間を提出先事務部に確認してください。
［郵送の場合］
出願期間中に簡易書留速達で出願書類送付先の各学部事務部大学院入試係へ郵送してください。（締切日必着）

2. 受験票の発送

持参または郵送で提出書類を確認し受理後、郵送します。
受験票が試験実施 2 日前までに未着の場合は、出願した各学部事務部大学院入試係（P. 19）へお問い合わせください。
試験当日は必ず受験票を持参してください。

3.入 学 試 験 日

各試験開始 30 分前までに、各試験室へ集合してください。

4. 合 格 発 表

合格者には合格通知書及び入学手続に必要な書類一式を、不合格者には試験結果通知書を各受験生あてに速達で郵送します。

5. 入 学 手 続

合格者は、所定の期日までに入学手続を完了してください。
なお、期日までに所定の手続をしない場合は、入学の意志がないものとして入学許可を取り消します。
また、一度受理した入学手続書類は返還いたしません。
（締切日消印有効）

合格後は入学することを前提とした専願制の入学試験ですので、いったん納入された学費等の納入金は返還できません。

令和３年度　学内推薦入学選考日程表

修士課程・博士前期課程							
試験制度		研究科	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間	備考
7月	学内推薦入学選考	法学研究科	令和２年 ６月４日(木) ～ ６月16日(火) 必着	令和２年 ７月４日(土)	令和２年 ７月18日(土)	令和２年 ７月18日(土) ～ 10月９日(金) 必着	
		商学研究科					
		経済学研究科					
		総合理工学研究科					
		薬学研究科（薬科学専攻）					
		総合文化研究科					
		農学研究科					
		生物理工学研究科					
		システム工学研究科					
		産業理工学研究科					

○　窓口出願は平日８時45分～18時30分・土曜８時45分～12時30分（ただし、日曜・国民の祝日を除く）

※農学研究科の窓口出願は平日９時～17時・土曜９時～13時

※生物理工学研究科の窓口出願は平日９時～17時・土曜９時～13時

※システム工学研究科の窓口出願は平日９時～17時

※産業理工学研究科の窓口出願は平日９時～18時

令和３年度　修士課程・博士前期課程

学内推薦入学選考

募集する研究科・専攻および募集人員

単位（人）

研究科	専攻	修士課程・博士前期課程 募集人員
法学研究科	法律学専攻	10
商学研究科	商学専攻	20
経済学研究科	経済学専攻	20
総合理工学研究科	理学専攻	30
	物質系工学専攻	40
	メカニックス系工学専攻	25
	エレクトロニクス系工学専攻	30
	環境系工学専攻	15
	建築デザイン専攻	10※
	東大阪モノづくり専攻	10
薬学研究科	薬科学専攻	15
総合文化研究科	日本文学専攻	4※
	英語英米文学専攻	3※
	文化・社会学専攻	8※
	心理学専攻	6※
農学研究科	農業生産科学専攻	10
	水産学専攻	10
	応用生命化学専攻	14
	環境管理学専攻	10
	バイオサイエンス専攻	12
生物理工学研究科	生物工学専攻	16
	生体システム工学専攻	18
システム工学研究科	システム工学専攻	45
産業理工学研究科	産業理工学専攻	30
合計		411

1. 募集人員は一般・社会人・外国人留学生の入学者を含みます。経済学研究科は、夜間主コースを含みます。
2. 総合理工学研究科東大阪モノづくり専攻の募集要項は、P.16 ～ P.17 を参照してください。
3. 総合理工学研究科理学専攻の募集人員は遺伝カウンセラー養成課程の募集人員５人を含みます。
4. 心理学専攻の募集人員は、臨床心理学コースの募集人員４名を含みます。
5. ※修士課程を示します。

学 内 推 薦 入 学 選 考

1. 出 願 資 格

次の⑴～⑸すべての条件を満たす者。

⑴　令和３年３月本学を卒業見込みの者。
　　ただし、法学研究科を志望する者は法学部（通信制課程を含む）、商学研究科は経営学部、経済学研究科は経済学部、総合理工学研究科は理工学部および建築学部、薬学研究科は薬学部、総合文化研究科は文芸学部および総合社会学部、農学研究科は農学部、生物理工学研究科は生物理工学部、システム工学研究科は工学部、産業理工学研究科は産業理工学部を卒業見込みの者。

⑵　学業成績優秀※にして学習意欲旺盛な者。

⑶　卒業研究指導教員等の推薦がある者。

⑷　志望研究科を**専願**であること。

⑸　総合文化研究科心理学専攻臨床心理学コースについては、公認心理師の受験資格に必要とされている科目を全て修得している、又は修得見込みの者。
　　※各研究科とも、別に定める成績基準を満たす者。

2. 出 願 手 続

⑴　検　定　料　　32,000 円

⑵　出　願　方　法
　　出願書類一式を、次のいずれかの方法によって出願し、受験票の交付を受けてください。

①　窓口出願

受付場所

法学研究科
商学研究科
経済学研究科
総合理工学研究科
薬学研究科
……各学部事務部大学院入試係

総合文化研究科
（文芸学部……文芸学部事務部大学院入試係
総合社会学部……総合社会学部事務部大学院入試係）
農学研究科……農学部事務部学生支援課大学院入試係
生物理工学研究科……生物理工学部事務部教務・学生担当大学院入試係
システム工学研究科……工学部事務部学生支援課大学院入試係
産業理工学研究科……産業理工学部事務部学生支援課大学院入試係

②　郵送出願
　　書類一式を、次ページの各学部事務部大学院入試係へ締切日までに必着となるよう同封の封筒を用いて、簡易書留速達で郵送してください。

㈱　１．書類には、戸籍上の本名または外国人登録原票記載事項証明書（成績証明書に記載された本名または通称名のいずれか）の氏名を入力してください。
　　２．一度受理した書類、検定料は返還しません。

⑶　問い合わせ等は、出願書類送付先の各学部事務部大学院入試係へご連絡ください。

⑷　受 験 票 に つ い て
　　受験票が試験実施２日前までに未着の場合は、出願した各学部事務部大学院入試係（P.19）へお問い合わせください。

⑸　個人情報の保護について

本学の志願時に志願情報を入力いただいた住所、氏名その他個人情報は、

1. 受験票、入学試験結果通知、合格通知および入学手続書類発送
2. 合格者への下宿案内等、学生生活を始めるために必要な情報の提供
3. 個人を特定しない各種統計資料作成

を行うために利用いたします。

上記１～３の作業は、本学から当該業務の委託を受けた業者（以下、「委託業者」といいます）において行います。

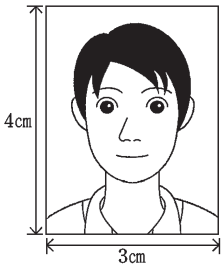
業務委託にあたり、入力いただいた個人情報の全部または一部を委託業者に提供することがありますが、上記１～３にのみ利用し、委託業務を超えた利用はありません。

予めご了承ください。

⑹　送付先および出願期間

研究科	送付先	出願期間
法学研究科	〒577-8502　東大阪市小若江 3-4-1 近畿大学各学部事務部大学院入試係	**令和２年６月４日㈭ ～ ６月16日㈫必着**
商学研究科		
経済学研究科		
総合理工学研究科		
薬学研究科		
総合文化研究科		
農学研究科	〒631-8505　奈良市中町 3327-204 近畿大学農学部事務部学生支援課大学院入試係	
生物理工学研究科	〒649-6493　和歌山県紀の川市西三谷 930 近畿大学生物理工学部事務部教務・学生担当大学院入試係	
システム工学研究科	〒739-2116　広島県東広島市高屋うめの辺１番 近畿大学工学部事務部学生支援課大学院入試係	
産業理工学研究科	〒820-8555　福岡県飯塚市柏の森 11-6 近畿大学産業理工学部事務部学生支援課大学院入試係	

(7)　出願書類

出　願　書　類	内　　容
出願確認票 （インターネット出願サイトの登録完了画面よりダウンロード）	所定欄に写真（タテ４㎝×ヨコ３㎝）を貼付してください。（正面、上半身、脱帽で３カ月以内に撮影したもの。カラー写真に限る。写真の裏面に氏名を記入してください） ［適当な写真例］  ・上半身、脱帽、正面向（タテ4cm×ヨコ3cm）で、3カ月以内に撮影した鮮明なもの（1枚）。 （カラー写真に限る。スナップ写真は不可） ・受験の際にメガネを着用する者は、メガネ着用の写真を使用してください。 ［不適当な写真例］　※次のような写真の場合は、再請求することがあります。 頭部がきれている（髪型がわからない）もの　目を閉じているもの　髪の毛が目にかかっているもの　マスクを着用しているもの　照明がメガネに反射しているもの
履歴書 （インターネット出願サイトのトップの募集要項よりダウンロード）	必要事項を記入してください。
推薦書 （インターネット出願サイトのトップの募集要項よりダウンロード）	学長宛
研究計画書	**法学研究科**（書式自由）……2000 字程度 **商学研究科**（書式自由）……1000 字以上 **経済学研究科**（書式自由）……500 字程度 **総合文化研究科**（書式自由）……1200 字程度 **※上記研究科のみ必要**
封筒（無地） ※同封のものをご使用ください	インターネット出願サイトの登録完了画面より「宛名ラベル」を印刷し貼付してください。
卒業見込証明書	出願３カ月以内に発行したもの。
成績証明書	出願３カ月以内に発行したもの。

(8)　志望情報入力について

「志望専修科目および指導教員名」欄はインターネット出願サイトの研究科概要に記載の「選択必修科目」から指定し、指導教員名も入力してください。

「志望専修科目および指導教員名」は、大学院ホームページをご覧ください。

https://www.kindai.ac.jp/graduate/for-entrance/exam/outline/

総合理工学研究科

理学専攻内に設置されている遺伝カウンセラー養成課程の志望者は、志望情報入力画面の「遺伝カウンセラー養成課程志望」欄の「志望する」を選択してください。

（注意）「遺伝カウンセラー養成課程志望」欄の「志望しない」を選択し受験した者は、たとえ理学専攻に入学しても同課程を修めることはできません。

薬学研究科

生命薬科学コースを志望する場合は、「志願専攻分野」欄に志望する分野名もあわせて入力してください。

3. 募集する研究科および試験日・試験室

課程	研究科	試験日	試験室	所在地
博士前期課程	法学研究科	令和２年７月４日（土）	法学部Ｃ館４階 401 教室	東大阪市
	商学研究科		大学院演習室１（21 号館７階）	
	経済学研究科		Ｂ館４階 405 演習室（Ｅキャンパス）	
	総合理工学研究科		理工学部 31 号館６階 604 教室	
	薬学研究科（薬科学専攻）		薬学部 39 号館４階 402 演習室	
	総合文化研究科		文芸学部Ａ館４階大学院演習室(Ｅキャンパス) 総合社会学部Ｇ館８階 801 講義室	
	農学研究科		農学部 211 教室	奈良市
	生物理工学研究科		生物理工学部２号館２階 252 教室	和歌山県紀の川市
	システム工学研究科		工学部Ｃ館２階 215 教室	東広島市
	産業理工学研究科		産業理工学部１号館２階 1201 講義室	福岡県飯塚市

※台風・雪・地震等による災害その他特別な事情により、大学院入学選考が上記の日程で定めた期日に実施できなかったまたは完了しなかった場合には、令和２年７月 11 日（土）に実施します。この場合の合格発表日・手続期間は改めて試験実施日および合格発表時に通知します。さらに予備日での実施が困難な場合は、状況が回復次第、できるだけ速やかに実施します。

4. 選考方法

学部の成績、推薦書、面接試問の結果等を総合して合否を決定します。

試験科目・時間

◎集合時間：各試験開始 30 分前までに各試験室に集合してください。

法学研究科（博士前期課程）

科目／専攻／日時	面接試問 令和２年７月４日 ㈯ 午前 11 時～
法律学専攻	主として志望する専修科目について

商学研究科（博士前期課程）

科目／専攻／日時	面接試問 令和２年７月４日 ㈯ 午前 11 時～
商学専攻	主として志望する専修科目について （研究計画書の内容を中心に）

経済学研究科（博士前期課程）

科目／専攻／日時	面接試問 令和２年７月４日 ㈯ 午前 10 時～
経済学専攻	主として志望する専修科目について

総合理工学研究科（博士前期課程）（修士課程）

科目／専攻／日時	面接試問 令和２年７月４日 ㈯ 午前 10 時～
理学専攻	主として志望する専修科目について （各専攻ごと）
物質系工学専攻	
メカニックス系工学専攻	
エレクトロニクス系工学専攻	
環境系工学専攻	
建築デザイン専攻	

薬学研究科（博士前期課程）

科目 / 専攻 / 日時	面　接　試　問
	令和２年７月４日 ㈯ 午前10時～
薬　科　学　専　攻	主として志望する専修科目あるいは専修分野について

総合文化研究科（修士課程）

科目 / 専攻 / 日時	面　接　試　問
	令和２年７月４日 ㈯ 午前10時～
日　本　文　学　専　攻	主として「研究計画書」について（各専攻ごと）
英　語　英　米　文　学　専　攻	
文　化　・　社　会　学　専　攻	
心　理　学　専　攻	

農学研究科（博士前期課程）

科目 / 専攻 / 日時	面　接　試　問
	令和２年７月４日 ㈯ 午前10時～
農　業　生　産　科　学　専　攻	主として志望する専修科目について（各専攻ごと）
水　産　学　専　攻	
応　用　生　命　化　学　専　攻	
環　境　管　理　学　専　攻	
バ　イ　オ　サ　イ　エ　ン　ス　専　攻	

生物理工学研究科（博士前期課程）

科目 / 専攻 / 日時	面　接　試　問
	令和２年７月４日 ㈯ 午前10時～
生　物　工　学　専　攻	主として志望する専修科目について（各専攻ごと）
生　体　シ　ス　テ　ム　工　学　専　攻	

システム工学研究科（博士前期課程）

科目 / 専攻 / 日時	面　接　試　問
	令和２年７月４日 ㈯ 午前10時～
シ　ス　テ　ム　工　学　専　攻	主として志望する専修科目について（各コースごと）

産業理工学研究科（博士前期課程）

科目 / 専攻 / 日時	面　接　試　問
	令和２年７月４日 ㈯ 午前10時～
産　業　理　工　学　専　攻	主として志望する専修科目について（各コースごと）

5. 合格発表および入学手続

⑴ 発 表 方 法

合格者には合格通知書および入学手続に必要な書類一式を、不合格者には試験結果通知書を各受験生あてに速達で郵送します。

課程	研究科	合格発表日	入学手続期間	
博士前期	法学研究科 商学研究科 経済学研究科 総合理工学研究科 薬学研究科 総合文化研究科 農学研究科 生物理工学研究科 システム工学研究科 産業理工学研究科	令和2年 7月18日㈯	一括納入または 入学申込金のみ 納入期間 令和2年 7月18日㈯ ～10月9日㈮	入学申込金納入者の 前期授業料等 納入期間 令和2年 7月18日㈯ ～12月11日㈮

⑵ 入 学 手 続

合格者は、所定の期日までに入学手続を完了してください。

なお、期日までに所定の手続をしない場合は、入学の意志がないものとして入学許可を取り消します。

入学手続きについては別途ご案内します。

合格後は入学することを前提とした専願制の入学試験ですので、いったん納入された学費等の納入金は返還できません。

6. 学費等一覧表

単位：円

修士課程・博士前期課程 研　究　科		費　目			
		入　学　金	授　業　料 〔　〕内前期納入分	学生健保 共済会費	合　計
法学研究科 商学研究科 経済学研究科 総合文化研究科	1年次	100,000	700,000 〔350,000〕	6,500	806,500
	2年次	——	750,000 〔375,000〕	6,500	756,500
総合理工学研究科 薬学研究科	1年次	100,000	950,000 〔475,000〕	6,500	1,056,500
	2年次	——	1,000,000 〔500,000〕	6,500	1,006,500
農学研究科 生物理工学研究科 システム工学研究科 産業理工学研究科	1年次	100,000	950,000 〔475,000〕	4,500	1,054,500
	2年次	——	1,000,000 〔500,000〕	4,500	1,004,500

備考 ⑴ 入学時納入金は、入学金、授業料〔前期分〕、学生健保共済会費の合計額です。

⑵ 授業料〔後期分〕の納入期は、10月です。

⑶ 表示額以外に、校友会終身会費30,000円が必要です（入学年次に20,000円、最終学年次に10,000円）。
入学後、校友会の準会員となり卒業後、正会員になります。
ただし、本学学園出身者で既に校友会終身会費を納めた方は不要です。

⑷ 総合文化研究科心理学専攻臨床心理学コースでは、実習費として100,000円（年額）が別途必要となります。

⑸ 上記は令和2年度入学時の金額ですので、変更される場合があります。予めご了承ください。

7. 奨　学　金

勉学意欲が旺盛であり、経済的理由によって修学困難な学生に対して、学資の一部を給付あるいは貸与する奨学金制度があります。

なお、詳細については本学奨学金担当窓口（東大阪本部キャンパスは学生部奨学課、その他のキャンパスは各学部の担当窓口）にお問い合わせください。

① 近畿大学奨学金
1）近畿大学給付奨学金
2）近畿大学奨学金（無利子貸与・定期採用）
3）近畿大学災害特別奨学金（無利子貸与・随時）
4）近畿大学応急奨学金（無利子貸与・随時）

② 日本学生支援機構奨学金
1）第一種奨学金（無利子・選択型）〈特に優れた業績による返還免除制度があります〉
2）第二種奨学金（有利子・選択型）
3）入学時特別増額貸与奨学金（有利子・一括貸与）

大学院総合理工学研究科
東大阪モノづくり専攻

学内推薦入学選考（東大阪モノづくり専攻）

1. 出 願 資 格

次の⑴～⑷すべての条件を満たす者。

⑴　令和３年３月理工学部を卒業見込みの者。

⑵　学業成績優秀にして学習意欲旺盛な者。（成績基準を満たす者）

⑶　卒業研究指導教員等の推薦がある者。

⑷　志望研究科を**専願**であることを基本とする。

2. 募 集 人 員

東大阪モノづくり専攻　　10 人

3. 出願期間・試験日・合格発表日

出　願　期　間	令和２年６月　４日（木）～６月 16 日（火）必着
試　験　日	令和２年７月　４日（土）
合　格　発　表	令和２年７月 18 日（土）

4. 選 考 方 法

実技試験および面接・口述試験

5. 出 願 手 続

〔出願書類〕

志願者は、**志望する専修科目の指導教員のガイダンス**を必ず受けてから出願してください。

以下は P.10 を参照してください。

6. 提出書類の出願方法および問い合わせ先

⑴　出願書類を、理工学部事務部大学院入試係へ提出し、受験票の交付を受けてください。

⑵　郵送での場合は、出願締切日必着となるよう簡易書留速達で郵送してください。

郵送先・問い合わせ先　　〒 577−8502　東大阪市小若江 3−4−1　近畿大学理工学部事務部大学院入試係
電話　ダイヤルイン（06）4307－3047

7. 検　定　料

32,000 円

8. 受　験　票

受験票が試験実施２日前までに未着の場合は、理工学部事務部大学院入試係までお問い合わせください。

9. 試験科目・時間・試験室

集合場所・時間　38 号館３階 S － 315　9：15〔時間厳守〕

	1 限目	2 限目
試験科目	実技試験	面接・口述試験
試 験 室	38 号館３階 S－315	

10. 合格発表および入学手続

合格者には合格通知書および入学手続に必要な書類一式を、不合格者には試験結果通知書を速達で郵送します。

合格後は入学することを前提とした専願制の入学試験ですので、いったん納入された学費等の納入金は返還できません。

〔入学金（入学申込金）・学費等の納入〕

入学金（入学申込金）・前期授業料等は銀行振込（本学所定の振込用紙）により**入学手続期間内**に次の①または②のいずれかの方法により納入してください。（締切日消印有効）

① **一括して納入**する方法

入学金・前期授業料等を一括して納入（**令和 2 年 10 月 9 日 ㈮ まで**）

② **2 回に分けて納入**する方法

1）第一次手続　入学申込金のみ納入（**令和 2 年 10 月 9 日 ㈮ まで**）

2）第二次手続　前期授業料等を納入（**令和 2 年 12 月 11 日 ㈮ まで**）

※ 10 月 9 日（金）までに入学申込金を納入しないと二次手続をすることができません。

※入学手続に必要なすべての学費を納入された時点で、「入学申込金」は「入学金」として取り扱います。入学手続きについては別途ご案内します。

11. 学費等一覧表

単位：円

研究科		費目			
		入学金	授業料〔 〕内前期納入分	学生健保共済会費	合計
総合理工学研究科	1 年次	100,000	950,000〔475,000〕	6,500	1,056,500
	2 年次	——	1,000,000〔500,000〕	6,500	1,006,500

備考 ⑴ 入学時納入金は、入学金、授業料〔前期分〕、学生健保共済会費の合計額です。

⑵ 授業料〔後期分〕の納入期は、10 月です。

⑶ 表示額以外に、校友会終身会費 30,000 円が必要です（入学年次に 20,000 円、最終学年次に 10,000 円）。
入学後、校友会の準会員となり卒業後、正会員になります。
ただし、本学学園出身者で既に校友会終身会費を納めた方は不要です。

⑷ 上記は令和 2 年度入学時の金額ですので、変更される場合があります。予めご了承ください。

12. 奨　学　金

勉学意欲が旺盛であり、経済的理由によって修学困難な学生に対して、学資の一部を給付あるいは貸与する奨学金制度があります。

なお、詳細については本学奨学金担当窓口（東大阪キャンパスは学生部奨学課、その他のキャンパスは各学部の担当窓口）にお問い合わせください。

① 近畿大学奨学金

1）近畿大学給付奨学金

2）近畿大学奨学金（無利子貸与・定期採用）

3）近畿大学災害特別奨学金

4）近畿大学応急奨学金

② 日本学生支援機構奨学金

1）第一種奨学金（無利子・選択型）〈特に優れた業績による返還免除制度があります〉

2）第二種奨学金（有利子・選択型）

3）入学時特別増額貸与奨学金（有利子・一括貸与）

書類送付先（問い合わせ先一覧）

●東大阪キャンパス　〒577－8502 東大阪市小若江 3－4－1

研究科	問い合わせ先・出願書類送付先	電話番号
法学研究科	法学部事務課大学院入試係　（C 館 1 階）	（06）4307－3041
商学研究科	経営学部事務部大学院入試係　（21 号館 2 階）	（06）4307－3045
経済学研究科	経済学部事務部大学院入試係　（B 館 1 階）	（06）4307－3043
総合理工学研究科	理工学部事務部大学院入試係　（38 号館 1 階） 建築学部事務部大学院入試係　（33 号館 1 階）	（06）4307－3047 （06）4307－3057
薬学研究科	薬学部事務部大学院入試係　（39 号館 1 階）	（06）4307－3058
総合文化研究科	文芸学部事務部大学院入試係　（A 館 1 階） 総合社会学部事務部大学院入試係　（G 館 1 階）	（06）4307－3061 （06）4307－3062

●奈良キャンパス　〒631－8505 奈良市中町 3327－204
電話（0742)43－1849

研究科	問い合わせ先・出願書類送付先	内線番号
農学研究科	農学部事務部学生支援課大学院入試係	2053

●和歌山キャンパス　〒649－6493 和歌山県紀の川市西三谷 930
電話（0736)77－3888

研究科	問い合わせ先・出願書類送付先	内線番号
生物理工学研究科	生物理工学部事務部教務・学生担当大学院入試係	2022・2025

●広島キャンパス　〒739－2116 広島県東広島市高屋うめの辺 1 番
電話（082)434－7006

研究科	問い合わせ先・出願書類送付先	内線番号
システム工学研究科	工学部事務部学生支援課大学院入試係	143

●福岡キャンパス　〒820－8555 福岡県飯塚市柏の森 11－6
電話（0948)22－5655

研究科	問い合わせ先・出願書類送付先	内線番号
産業理工学研究科	産業理工学部事務部学生支援課大学院入試係	159

近畿大学大学院
東大阪市小若江3-4-1 学務部
TEL.(06)4307-3036